

# 水質基準に福岡市の水道水はなまる!

水道水がじゃ口が届くまでの水質検査のチェックポイントを一緒に追ってみよう!

福岡市水道局では、ダムや河川等の水源、取水場、浄水場、じゃ口の水に至るまでのさまざまな過程で検査を行い、水質管理を徹底しています。それによって、安全で良質な水道水を提供しています。検査結果は、毎月水道局ホームページで公開していますので、ご覧ください。



みんなの家に安全な水道水が届くようにたくさんの検査が行われているんだね

## 国の基準等より厳しい福岡市独自の水質目標

水道局では、国の法律で決められた「水質基準」51項目の全項目について毎月検査を行い、水道水の安全性を確認しています。

さらに、より安全でおいしい水道水をじゃ口までお届けするため、国の基準等よりも厳しい福岡市独自の水質目標を定めています。残留塩素濃度についても、安全性を確保したうえで塩素のにおい(カルキ臭)を抑えたおいしい水道水をお届けするよう努めています。



国の基準等	0.1mg/L以上	1.0mg/L以下
市の目標値	0.3mg/L以上	0.5mg/L以下

より安全 (pointing to 0.3mg/L)

カルキ臭抑制 (pointing to 0.5mg/L)

### 水道水をもっとおいしく飲むコツ

- 冷やす**  
水温10℃~15℃の 때가最もおいしく感じられます。
- 沸かす**  
沸騰させることで、塩素を取り除くことができます。
- レモン果汁を入れる**  
レモン果汁を入れると、ビタミンCが塩素をなくし、風味もよくなります。

**フク** 塩素の「におい」が気になるときは?  
**職員** 「冷やす」「沸かす」「レモン果汁を入れる」ことで、もっとおいしく飲めるよ。ただし、沸かしたり、レモン果汁を入れた水道水は塩素がなくなつて消毒効果がなくなるので、当日中に使い切つてね。

**フク** そのまま飲んで大丈夫?  
**職員** 健康に影響はないよ。水質基準などは人への安全性を十分に考えて決められているし、福岡市ではそれよりも厳しい独自の目標で水質管理を行っているので、安心して飲んでほしいな!

**フク** 残留塩素はなぜ必要なの?  
**職員** 浄水場で作られた安全な水がじゃ口まで届く間に細菌などが繁殖するのを防ぐためだよ。水道法では、塩素を入れて消毒し、じゃ口で水道水中に一定濃度以上の塩素が残っているよう決められているよ。残留塩素があるということは、消毒効果が持続している安全な水ということだよ。

**フク** 残留塩素についておしえてください。  
**職員** 残留塩素ってなあに?  
**職員** 残留塩素は必要なの?  
**職員** 水道水に残っている消毒効果のある塩素のことだよ。

水道ボーイフクちゃんの水道局突撃インタビュー